

若者から意見を吸収して市政に生かす 市長と意見交換「タウンミーティング」開催

2月1日㊤、伊達市役所内で"まちづくりの主角を担う若い世代"と意見交換を行いました。参加したのは、無作為抽出で選ばれた市民から参加希望のあった8人。今までにない機会に参加者たちは、さまざまな考えと意見を話し合いました。

須田市長は「広く伊達市のことを考えて臨んでいただいたと感じました。皆さんからいただいた意見を少しでも多く達成できるように市政を進めていきたいと思います」と話しました。

参加者からは「市長の考えや市に対する思いなど、直接感じることが出来て、伊達市に住んでいて良かったと感じました」といった感想を聞くことができました。

「住み続けたいまち、伊達市」をテーマに、 参加者から挙げられた主な意見

- 伊達は子育てしやすい環境ではあるが、産婦人科の病院がない。子どもが産まれる前から住みたいと思えるまちづくりを。
- 大型商業施設オープンに伴い、バス路線の拡充などの考えは。
- 新規就農者の研修施設を作ってほしい。移住してきた新規就農者への支援について、使いやすくしてほしい。
- 伊達鶏を使ったオリジナル商品を何か作ってみてはどうか。

Instagram
伊達市公式

今月の「# いいないだて」

Instagramで「# いいないだて」がついた投稿を広報担当者が確認し、今月の「ベスト・オブ・いいない!」を決定します。さて、今月の「いいない!」は?



アカウント名: @orat_ebanataw さん
撮影場所: 旧亀岡家住宅 (保原地内)
投稿日: 2月12日

お雛様の晴れ姿、い〜ない!

「江戸時代〜現代のさまざまな種類の雛人形を見ることが出来て楽しかった!」と撮影者さん。伝統を感じる一枚です。
※展示は3月3日㊤まで

「# いいないだて」をつけて投稿しよう

思わず「い〜ない!」と叫びたいくなる伊達の写真をお待ちしています。

伊達市公式Instagram▼



だてフォト部Instagram▼



しんし
真摯に意見に耳を傾ける
須田市長▼



動画はこちら▶
市公式「テレビ
だて」チャンネル
(YouTube)



最初は緊張していた参加者も、リラックスして意見を伝えた▲▼



がんばる伊達っ子を全力応援! #幸せがじゅずつなぎになるリレートーク

伊達市の小中学校に通う伊達っ子たちが、今がんばっていることや将来の夢などを語るコーナーです。市内の伊達っ子をリレー形式でつないでいきます。子どもたちの真っすぐな思いを聞いてみましょう。



やまさかほ
八巻夏帆さん(6年生)

やまぎしりえ
山岸里英さん(6年生)

#35 伊達市立上保原小学校 (保原)

誰かの笑顔のために
私の将来の夢は、二つあります。一つ目は、医者です。私は小学校に入る前から医療系のドラマが好きでした。患者さんを助けたいと必死になっているところ、手術をしているところを見て、医者という仕事に興味をもち、私も医者になつて病気で困っている人を助けたいと思いました。
二つ目は、心理士です。心理士は、心の病気を抱えている人たちのカウンセリングをして、精神の回復援助をする仕事です。私は心理学が大好きで、人の心と関わる仕事に就きたいなと思っています。そのためには、心理学について、もっと深く学んだり、人とも積極的に関わったりしたいなと思っています。
私は今、将来の夢に向けて勉強をがんばっています。その成果が将来、誰かの笑顔につながればいいなと思っています。(山岸里英)

文武両道
私は、頼りがいのある立派な大人になりたいと思っています。今は陸上クラブと勉強をがんばっています。以前はすぐに行動に移せないこともあったけれど、目標ができた今は自分で考え、すぐに行動に移せるようになりました。
私は将来、小学校の先生になりたいと思っています。担任の先生のような格好いい先生になるため、今のうちから勉強や習い事をがんばっています。それから、相手に上手に説明できるように、授業などで発表する時には、言葉を考えて発表しています。
また、パソコン関係の仕事にも興味があります。学校ではタイピングの練習をしているので、正確な文字をたくさん打てるようにしたいです。心と体を鍛えて、学んだことを生かせるようにがんばりたいです。(八巻夏帆)

次回 小国小学校 (霊山)

